



平和学習

本校では、6年生が修学旅行でヒロシマに行くにあたり、全校で平和学習の取り組みをしています。1から5年生は6年生から戦争にまつわる本の読み聞かせなどをしてもらい、平和を願う「折り鶴」を折ります。低学年は6年生から鶴の折り方を教えてもらいます。

5月18日(水)には、(修学旅行に)「行ってきます集会」を行い、事前学習のまとめと全校で折った千羽鶴を6年生が学校を代表してヒロシマに持っていくことなどを説明しました。



5月20日(金)修学旅行初日、ヒロシマの平和記念公園に到着すると、現地のガイドさんから戦争や原爆の事、原爆ドームをはじめ様々な記念碑・慰霊碑の事などたくさん教えていただきました。



午後からは、原爆の子の像の前で、平和を誓うセレモニーをおこない、千羽鶴を捧げました。

「原爆の子の像」は2歳の時に被爆し、6年生と同じ12歳で原爆症(白血病)で亡くなった佐々木禎子さんの同級生が声をあげ、禎子さんをはじめ原爆でなくなった全ての子どもたちのためにたてられた慰霊碑です。

禎子さんは、折り鶴を千羽折れば願いが叶うときき、完治すると信じて折り続けたそうです。慰霊碑はたくさんありますが、「原爆の子の像」の前でセレモニーをする理由です。



6月8日(水)報告集会を行いました。6年生が1から5年生の各教室に分かれて、セレモニーの様子などの記録動画も使い、報告しました。

芸術鑑賞会(6/2、6/3)

情操教育の一環として例年、芸術鑑賞会を実施しております。今年度は、劇団風の子関西さんによる『風の少年シナド』を鑑賞しました。

本来なら2回公演ですが、3回目分は国の補助金を活用することでコロナ対策をとりました。感想等はお子さんからきいてください。

